

1 「歩いて楽しいまちなか戦略」のねらい



世界に誇る歴史都市・京都の魅力と活力が凝縮した
歴史的都心地区において

- ◇◇ 子供からお年寄りまですべての人が
「安心安全で快適」に暮らせるまち
- ◇◇ 市民も国内外の観光客も、京都を愛するすべての人が
「ゆったりと」買い物や散策を楽しめるまち

を実現するため、「歩いて楽しいまちなか戦略」を検討・実施



- ◆ 協議会・社会実験を通じた合意形成
- ◆ 歩行者と公共交通を中心とした施策展開

1 「歩いて楽しいまちなか戦略」のねらい



戦略の実施方針として



協議会(4回)・幹事会(6回)での協議を踏まえて、有効と思われる施策について**社会実験として実施**し、効果や問題点を共有する

□ 平成19年10月5日(金)から14日(日)までの10日間連続で実施

1 「歩いて楽しいまちなか戦略」のねらい



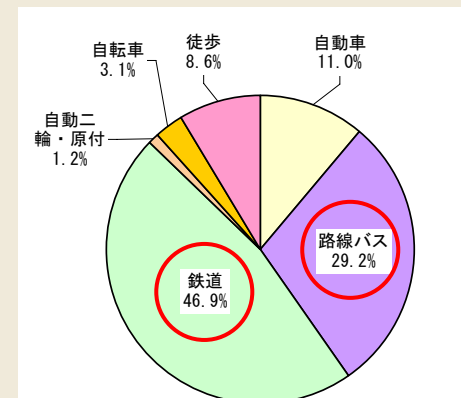
<地区の抱える問題>

- ・細街路における通過交通
- ・地区全体で見られる多くの放置自転車
- ・四条通における歩車空間のアンバランス
- ・慢性的な道路渋滞



<地区の特徴>

- ・公共交通（鉄道・バス）の利便性が高い



資料：来街者ヒアリング調査（H18休日）

自動車から歩行者・公共交通を中心とした道路空間の再配分と面的な交通対策を実施